

# 平成28年度予算見積調書

課室名：農産物安全課  
 担当名：有機・安全生産担当  
 内線：4049 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B31	埼玉スマートGAP推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費	
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	010404 食の安全・安心の確保	
<p>1 事業の概要</p> <p>県産農産物の安全に対する信頼性の向上を図るため、県独自のGAP(S-GAP)の普及推進を行い、担い手の拡大を推進する。</p> <p>(1) S-GAP普及事業 4,484千円                  (2) S-GAPアップデート事業 1,707千円                  (3) S-GAP評価事業 10,729千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア S-GAP普及事業 4,484千円                  S-GAP普及のため、指導者を養成し、農業者への普及推進及び支援を図る。                  (ア) S-GAP指導者の養成                  (イ) 地区説明会の開催                  (ウ) 生産履歴管理システムの導入                  (エ) S-GAP指導者による農場指導                  (オ) S-GAP実践者と流通・小売業者等によるブランド構築支援</p> <p>イ S-GAPアップデート事業 1,707千円                  S-GAP仕様の改訂を行う。                  (ア) S-GAP検討委員会の開催(計1回、委員9名)                  (イ) S-GAP実務者会議の開催(計3回)</p> <p>ウ S-GAP評価事業 10,729千円                  (ア) S-GAP評価支援システムの導入準備を行う。                  ・S-GAP評価制度の整備と評価員の養成                  (イ) S-GAP評価支援システムを導入し、S-GAP実践農場を認証する。                  ・S-GAP評価員による農場評価                  ・GLOBALG.A.P.認証取得支援</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>				<p>(2) 事業計画 S-GAPの普及、S-GAPの仕様改訂、S-GAP評価及び実践農場認証                  【目標】年間320戸の農場認証を行う。(5年間で1,600戸の認証)</p>					
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.6人=24,700千円</p>				<p>(3) 事業効果 GAP普及率が上昇することにより、県産農産物の安全性が向上する。                  県産農産物のイメージ向上が消費者へのPRとなり、生産者がGAPに取り組むメリットとなる。</p>					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	16,920	諸収入	33					16,917	8,195
前年額	8,725							8,725	